

マナ愛児園の概要

特 色 と 目 標

マナ愛児園は、土浦めぐみ教会により運営されている、キリスト教信仰を土台とした幼児園です。

1. 毎日礼拝し、聖書にもとづいたキリスト教教育をおこないます。
2. ひとりひとりの子どもたちを神さまからゆだねられたかけがえのない人間として、その個性を大切に教育します。
3. 神さまを信じ、子どもたちを愛するクリスチャン教師によっておこないます。同時に、土浦めぐみ教会という大きな神の家族のぬくもりの中で子どもたちをはぐくみます。
4. マナ愛児園は、土浦めぐみ教会の敷地内にあり、教育は園舎や礼拝堂および自然に囲まれた環境でおこなっています。

このような願いをもって、人生の最も大切な幼児期を、子供たちが生き生きとすごし、将来のために良い基礎を築くことができるように教育します。

教育内容：聖書、健康、人間関係、環境、言語、表現です。

入園対象：2019年4月2日現在で、満2歳から小学校就学に達する前までの幼児です。（キリスト教を信仰していない方でも入園できます。）

保育日：日曜日から金曜日までの週6日とします。

日曜日は親子で土浦めぐみ教会の教会学校に出席していただきます。

保育時間：月曜～金曜日 9:00～14:00

日曜日 10:00～11:00

延長保育があります。 8:00～9:00、保育時間後～18:30

通園バス：月曜～金曜日は、園の定める乗降場所に従って通園バスを運行します。

休園日：土曜日、祝日

園が定める夏休み・冬休み・春休み

教職員：園長および保育士8名（クリスチャン）、園バス運転手、事務

園医：鳥山診療所 土浦市鳥山 2-530-386 今高国夫先生（年2回定期健診）
南学園歯科医院 土浦市西根南 3-1-29 天沢 麗先生（年2回定期健診）

父母会： 幼児教育の基盤は家庭教育であり、園での教育は家庭生活と密接な関係があります。園の教育を理解していただき御協力いただくために父母会を組織しています。

毎月一回父母会があります。

マナ愛児園の名称について

旧約聖書、出エジプト記 16 章からとりました。イスラエルの民が荒野をさまよって食糧が尽きた時、神様は天から食物をふらせて彼らを養われました。イスラエルの民はその白い食物を見て「マナ（これは何だろう！?）」と口々に言ったので、それゆえに「マナ」とは神様から与えられる恵みの代名詞となったのです。この愛児園も、子供たちが神様のみことばによって育てられ、神の恵みに支えられ、導かれることを確信しているのです。

「マナ基金」：保育料について貸与の制度があります。ご相談ください。

〒300-0811 土浦市上高津489-1

土浦めぐみ教会附属マナ愛児園

管理者（園長） 宮崎恵子

Tel & Fax 029-825-1585

E-mail manaaijen@church-tmc.jp

設置者 日本同盟基督教団土浦めぐみ教会

住所 〒300-0811 土浦市上高津 489-1

代表者 清野勝男子

2019年度

土浦めぐみ教会付属マナ愛児園

園児募集要項

- 募集対象 2019年4月2日現在で、満2歳から小学校就学前の幼児です。
(キリスト教を信仰していない方でも入園できます。)
- 申込受付 2018年10月1日(月)より
- 申込方法 申込書に記入捺印の上、入園申込金 3,000 円を添えてお申込み下さい。
- 面接 保護者との面接 2018年11月15日(木) 14:00~16:00
2018年11月16日(金) 14:00~16:00
詳細は入園申込み後通知いたします。

諸経費

入園時	入園費	50,000 円
	施設費	10,000 円
年間	保育料 (4.5 歳児)	240,000 円 (月 20,000 円)
	(3 歳児)	252,000 円 (月 21,000 円)
	(2 歳児)	276,000 円 (月 23,000 円)
	給食費	33,000 円 (月 3,000 円)
	バス代(利用者のみ)	60,000 円 (月 5,000 円)
その他	遠足	実費
	お泊り保育	実費
	個人用教材	実費

なお、一旦納入して頂いた費用はお返しできません。

※兄弟が在園中に入園される下のお子さんは、入園料は半額です。バス代は割引となります。

※休園届は3ヶ月以上とさせていただきます。

※質問、疑問、苦情、相談等、どんなことでも園長宮崎恵子までお申し出ください。

マナ愛児園

Tel. & Fax. 029-825-1585

E-mail manaaijien@church-tmc.jp